

新型コロナウイルス感染症対策本部 第40回本部員会議
知事メッセージ（令和3年9月9日）

「岩手緊急事態宣言」を始めてから、約1ヶ月です。

8月20日には、過去最多となる63人の新規感染者が確認され、人口10万人当たりの新規感染者数が25.9人でしたが、本日は18.7人で、感染者数は減少傾向にあります。

これは、岩手緊急事態宣言の下、不要不急の外出自粛など、県民の皆様がそれぞれの立場で対策を強化したことにより、倍々と感染者数が増えるということを回避でき、その結果、感染者の方々には、自宅療養することなく、入院または宿泊療養施設で療養いただくことができています。

県民の皆様に感謝申し上げます。

盛岡市内の飲食店に対する営業時間短縮のお願いについては、飲食店の皆様を始め、県民の皆様に御協力いただいたことにより、病床使用率の急激な上昇が抑えられ、必要な医療の提供が可能となっていることなどから、予定どおり9月12日をもって終了します。

この間、県内各地において、複数の学校でクラスターが確認されたほか、職場クラスターも確認されていることから、人と人との接触の機会を極力減らすため、あらためて、不要不急の外出や都道府県をまたぐ不要不急の往来を自粛するなど、引き続き、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

県全体の人口10万人当たりの直近1週間の新規感染者数が10人未満となれば緊急事態宣言は解除します。

その際は、いわての食応援プロジェクトや県主催のイベントを再開するなど、社会経済活動の制限が緩和されますので、県民、力を合わせて、引き続き頑張りましょう。

令和3年9月9日
岩手県知事 達増 拓也